

令和6年度 大宮学園

# 保幼小中一貫教育だより



あいさつでつながろう 大宮学園

令和6年9月25日 大宮学園事務局

## 「大宮学園 園所の様子」

### 大宮こども園

9月17日（火）、大宮こども園では、ハロウィンの方々による絵本の読み聞かせが行われました。読み聞かせを楽しみにしていた子どもたちは、読み聞かせが始まるとそれぞれに絵本の世界に引き込まれて楽しいひと時を過ごしていました。

絵本の読み聞かせは、小・中学校でもお世話になっており、ボランティアの方々の中には園児だった小さい時から児童のことを知っておられる方もいて、子どもたちの成長を温かく見守っていただいています。絵本が大好きな子どもたち、読み聞かせが終わって「ありがとう」の思いを込めてハイタッチで感謝を伝えていました。

### 大宮北保育所

9月28日（土）に予定している運動会に向けて練習に頑張っており、3～5歳児の園児が6チームに分かれて、種目や演技を発表します。19日（木）の総合練習では、本番さながらにチームでの入場行進、5歳児による決意の言葉（選手宣誓）、チームごとに体をいっぱい使ったの踊り等、暑さに負けずに頑張っており練習に取り組んでいました。5歳児の「竹太鼓」と「よさこい」は、とても上手で迫力がありました。

26日（木）に最後の総合練習に取り組み、いよいよ28日（土）が運動会当日です。北保育所の園児全員で素敵な運動会にしてくれることと思います。



## 「鼓笛発表～大宮南小～」

9月7日（土）、大宮南小学校の全児童による鼓笛発表会が行われました。楽しみにされていたご家族や地域の方々が多く参観され、1学期から練習を積み重ね堂々とした、そして素晴らしい鼓笛の発表でした。

ポンポン隊は、1・2・3年生が担当です。ピアニカ隊は、4・5年生が担当です。ガード隊は、5年生が担当です。ドラム隊は、6年生が担当です。総勢71名による伝統ある南小鼓笛隊の発表です。きびきびとした動きで、それぞれが役割を果たし、一体となった素晴らしい発表となりました。

発表会の後は、各パートに分かれて振り返りを行いました。



ポンポン隊



ピアニカ隊



ガード隊



南小鼓笛隊

## 大宮南小

# 「大宮学園小学校の様子」

## 【稲刈りと生き物調査】（5年生）



9月11日（水）に大宮南小5年生が稲かりを体験しました。5月に植えた稲が実り、「楽農 くらがき」の方々にまたお世話になり、今度は稲かり体験をさせていただきました。

当日は、大変暑い日となりましたが、児童は鎌の使い方、稲の刈り取り方を教えてもらいながら、一生懸命稲刈りに取り組みました。

翌日12日（木）「楽農 くらがき」の施設で「粳摺り」の見学もさせていただきました。できたお米は、11月に行う親子行事での「丹後バラ寿司」作りや給食のごはんとしていただく予定です。

続いて5年生は、おいしいお米ができる田んぼにはどんな生き物が生息しているのか調査活動に取り組みました。9月13日（金）、三重・森本里力再生協議会の方々、龍谷大学の谷垣准教授と学生の皆さんにお世話になり、有機栽培でお米を収穫した後の田んぼで調査活動の開始です。事前にオンライン学習で龍谷大学の谷垣准教授から田んぼに生息する生き物について教えていただき、当日は、田んぼの横にあるひよせにどんな生き物が生息しているか調べました。いろんな種類のゲンゴロウやどじょう、ユオイムシ、ガムシ等が生息していて、田んぼ周辺の生き物が守られながら有機栽培によっておいしいお米作りが行われていることを学びました。



## 大宮第一小

9月19日（木）・20日（金）の2日間、6年生が修学旅行に取り組みました。『見て・聞いて学ぶ』、『みんなで楽しむ』、『思い出をたくさん作る』を目標にし、京都・奈良・大阪に向けて元気に出発しました。

京都では、金閣寺や清水寺に行き、京都の歴史を学ぶとともに、体験活動に取り組みました。事前に「京焼下絵付け」か「型友禅エコバック」のどちらかを選び、1日目の午後に伝統文化体験に取り組みました。その後、奈良の東大寺を見学し、旅館で1日目を終えました。2日目は、大阪のユニバーサル・スタジオ・ジャパンに行き、乗り物に乗ったり、キャラクターと一緒に写真を撮ったり、お土産を買ったりと楽しいひと時を過ごしました。2日間の修学旅行でしたが、6年生は、集団として大きく成長して帰ってきました。



金閣寺



清水寺



旅館での夕食



京焼下絵付け



型友禅エコバック



USJ

## こども園の子がめ



生まれた子がめ

大宮こども園では、亀の「のぼりこちゃん」を飼っています。のぼりこちゃんはこども園のアイドルで、みんな大切に育てています。そののぼりこちゃんが卵を産みました。その卵から2匹の子がめが生まれてきました。元気な子がめが生まれてくることをみんなで願って絵をかいたり、親がめを作って毎日早く生まれてくることを心待ちにしていました。元気な子がめに大喜びです。

